

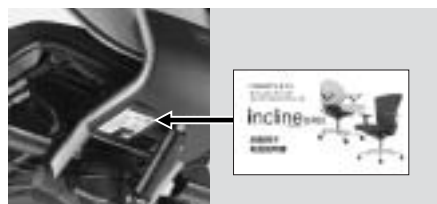
incline SERIES

インクライン



回転椅子 取扱説明書

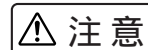
このたびはオカムラ製品をお買い求めいただきありがとうございます。
品質には万全を期していますが、正しくお使いいただくため、
使用前にこの説明書をよくお読みください。
その後は座裏の取扱説明書収納ポケットに
大切に保管してください。



安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。

荷物をのせて台車がわりにしますと、転倒等による事故や荷物の落下による危険性があります。またイスの上で立ち上がった時、座面の前縁部や肘に腰掛けたりしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

分解・修理

特に、座の昇降装置(ガススプリング)には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解、修理等は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口にご連絡ください。

改造についての注意

お客様での改造は、安全上問題となることがありますので事前に弊社販売窓口にご相談ください。了解のない改造に必要な安全の配慮はすべてご自分の責任でお考えください。

座裏のリクライニング可動部のスキマには指や手をはさまれないようにご注意ください。

Pタイルの床には標準のウレタンキャスターはフローリングに適しています。

タイルの床では滑りすぎて転倒する恐れがありますのでゴムキャスターを使用してください。ナイロンキャスターはじゅうたん・カーペット等の床に適しています。

アジャストアーム使用上の注意

アジャストアームの位置調節を行う場合には、可動部のスキマやパッド部裏面に指や手、衣服などはさまれないようにご注意ください。また肘が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。



ナイロンキャスター(特注) ゴムキャスター(特注)

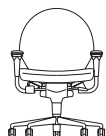
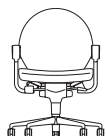
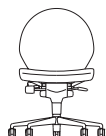


パッド裏側のスライド部
肘柱と本体可動部

適切な換気の励行に関するお願い

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行うようにしてください。室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

適用製品一覧

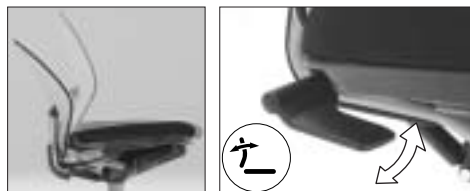


| | 肘無 | デザインアーム付き | アジャストアーム付き | 肘無 | デザインアーム付き | アジャストアーム付き |
|-------------|--------|-----------|------------|--------|-----------|------------|
| フットステップ無タイプ | 8SC61A | 8SC61B | 8SC61C | 8SC63A | 8SC63B | 8SC63C |
| フットステップタイプ | 8SC62A | 8SC62B | 8SC62C | 8SC64A | 8SC64B | 8SC64C |

操作方法

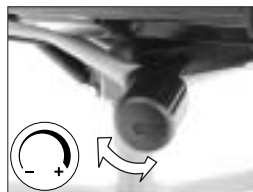
リクライニングの固定/解除

背座のリクライニングは背右下側のレバー操作で調整できます。レバー位置が下の状態の時は背座リクライニングを任意の位置で固定されます。レバー位置が上の状態の時は背座リクライニングはフリーになります。



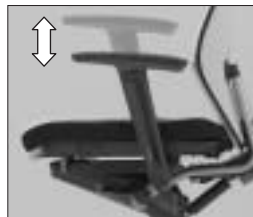
リクライニングの強弱調節

座の右下の調整ハンドルを右に回すとリクライニングの際の背当て反発力が強くなり、左に回すと弱くなります。座る人の体格や好みにあわせて調整してください。



アジャストアームの上下調節(8SC6 Cタイプ)

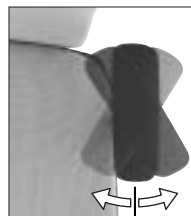
肘本体または肘パッド部分を持ち上げることで20mmピッチ6段階の範囲で調節できます。最上段まで持ち上げると一番低い状態に戻せます。



調節後は確実に固定されているかを確かめてからご使用ください。

アジャストアームのパッドの位置調節(8SC6 Cタイプ)

肘パッドを持ち左右に回転させることで、角度の調節ができます。

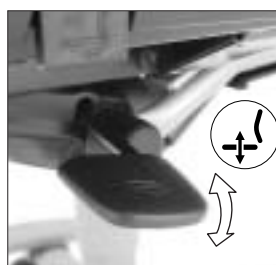


各部の名称と機能



座の上下調節

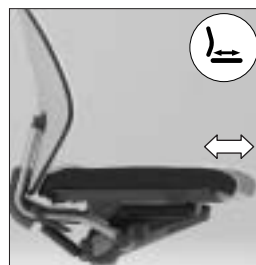
座の上下はガススプリングですから、座の左下のレバー操作でワンタッチで調節できます。体重をかけた状態でレバーを上を引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座をあげるときは、レバーを上を引いて腰を軽く浮かせた状態で行ってください。



座の奥行き調節

腰を軽く浮かせた状態で、座の前方下の左右レバーを同時に引き上げながら座面をもち上げるようにして前後に動かしてください。前後45mm・15mmピッチ4段階の範囲で座面奥行き調整ができます。奥行きが決まったら、レバーを離してください。

調節後は確実に固定されているかを確かめてからご使用ください。



末永くお使いいただくためのお願い

屋内でのご使用をお願いします。

屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。

直射日光およびストーブの熱は、商品の变色・変形のもととなりますので避けてください。

使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増し締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増し締めをしてください。

この説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

樹脂部のお手入れ

日常のお手入れは硬く絞ったやわらかい布などで、こまめに拭いてください。著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後、乾いたやわらかい布で空拭きしてください。

布・クッション部のお手入れ

布部を手ではいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。また、クッション部はクリーニングできませんので、著しく汚れた場合は新しいクッション部と交換することをお勧めします。

「故障かな?」と思う前にご確認ください。

| 不調内容 | 確認事項 | 処理方法 | 参照ページ |
|-------------|-----------------------------------------|------------------------------------------|-------|
| 座が上がらない | 座に体重を掛けただまま操作していませんか? | 腰を浮かせた状態で操作してください。 | 裏面 |
| | 座の位置が一番上の状態になっていませんか? | 上限以下の高さでご使用ください。 | " |
| 座が下がらない | 座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか? | 座の中央部分に体重を掛け操作してください。 | " |
| | 座の位置が一番下の状態になっていませんか? | 下限以上の高さでご使用ください。 | " |
| 座の前後調整が動かない | 座に体重を掛けただまま操作していませんか? | 腰を浮かせた状態で操作してください。 | " |
| | 背右側下部のレバーが固定状態に設定されていませんか? | レバーを上にあげて、背当りに寄りかかってください。 | " |
| 背が動かない | 座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルが強(前方向+)の状態になっていませんか? | 座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルを後方向-に回すことにより調節してください。 | " |

| 不調内容 | 確認事項 | 処理方法 | 参照ページ |
|--------------|----------------------------------|---------------------------------------|--------------------|
| キャスターの転がりが悪い | じゅうたん、カーペットの上でゴムキャスターを使用していませんか? | じゅうたん、カーペットでご使用の場合は、双輪キャスターに交換してください。 | 販売店または 弊社営業担当まで |
| | キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていますか? | 異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。 | |
| キャスターが転がりすぎる | Pタイルなどハードな床で双輪キャスターを使用していませんか? | Pタイルなどハードな床でご使用の場合は、ゴムキャスターに交換してください。 | |
| 異音が出る | | お買い求めの販売店又は支店にご相談ください。 | |

部品交換方法 INCLINEシリーズは、一般工具で分解できる構造になっています。

お客様での分解は、大変危険ですので、交換可能な部品(有料)のご用命は下記オカムラサポートアンドサービスへご連絡ください。

【部品交換時の注意事項】

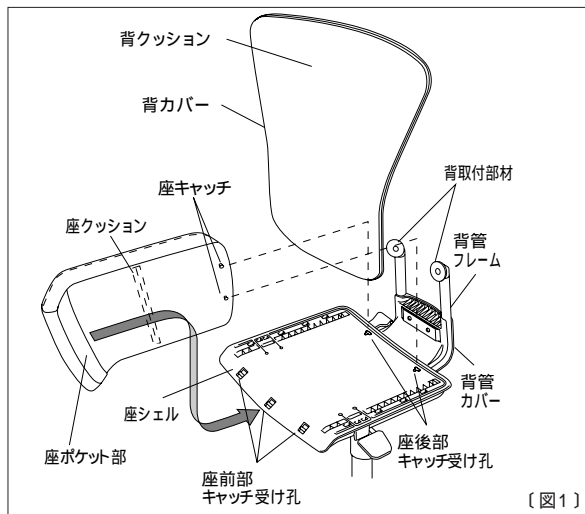
- 1)作業は必ず2名で行ない、作業時は軍手などの手袋を着用してください。
- 2)プラスドライバー(No.3)をご使用ください。
- 3)作業終了後は、ビスの締め忘れ、ガタツキがないか確認してください。

クッションの交換方法

クッションのはずし方

1)座クッションのはずし方(図1)

座クッションを止めている座後部の2箇所のカッチ部を後方に押しながらずします。かぶっているポケット部はクッション側の内部にカッチがあり、クッションごと引っ張るとはずれ、クッションをはずすことができます。



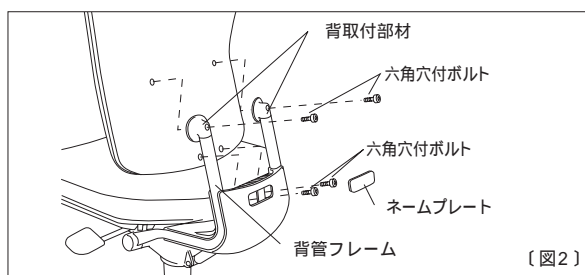
2)背クッションのはずし方(図1・2)

「okamura」の入ったネームプレートを外します。

ネームプレート奥のビスをゆるめ取り外してください。

背管フレーム上部の背取付部材の六角穴付ボルトをゆるめ、背を取ることが出来ます。

張地カバーはお客様での交換や洗濯はできません。



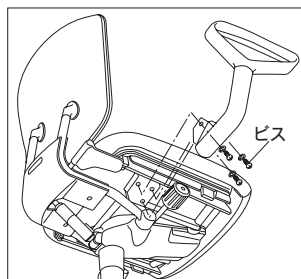
デザインアームの取付交換方法

固定肘は、座裏面の金具取り付け部に片側ビス3本(ドライバー使用)であとから取り付けることができます。

- 1)肘無しタイプをご使用の際は、椅子の座裏面の金具に同梱のビス(肘当て片側3本)をイス本体へ固定してください。同じ要領で残りの肘当てを取り付けてください。

確実に固定されているかを確認してください。

- 2)肘付きタイプをご使用の際は、肘当て下部のイス本体と固定されているビスを3か所ゆるめ取り外してください。新しい肘当てを取り付けの際は、1)と同様の手順で作業を行ってください。



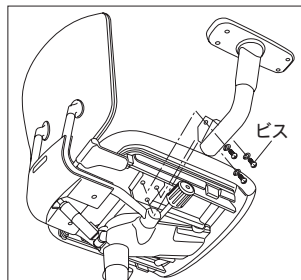
アジャストアームの取付交換方法

アジャストアームは、座裏面の金具取り付け部に片側ビス3本(ドライバー使用)であとから取り付けることができます。

- 1)肘無しタイプをご使用の際は、椅子の座裏面の金具に同封のビス(肘当て片側3本)をイス本体へ固定してください。同じ要領で残りの肘当てを取り付けてください。

確実に固定されているかを確認してください。

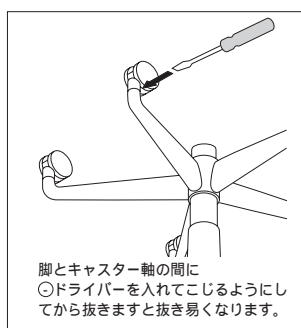
- 2)肘付タイプをご使用の際は、肘当て下部のイス本体と固定されているビスを3か所ゆるめ取り外してください。新しい肘当てを取り付けの際は、1)と同様の手順で作業を行ってください。



キャスターの取付交換方法

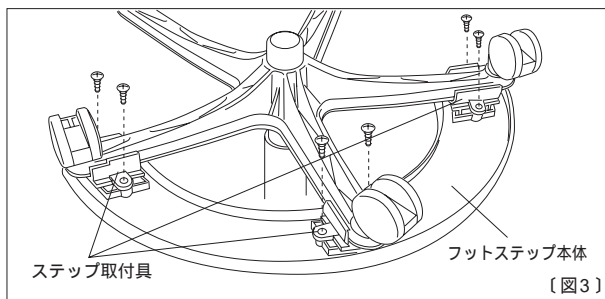
キャスターは軸一体の打込式になっています。イスを逆にし、キャスターをもって上方に強く引いてください。キャスターを取り付ける際には、脚穴にキャスター軸の先端を押し込んでください。

入りにくい際は、木槌などで軽く叩きながら押し込んでください。その際あまり強く叩きすぎるとキャスター自体の破損につながりますのでご注意ください。

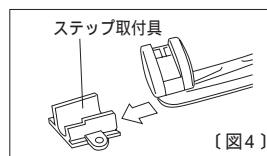


フットステップの交換方法

椅子を逆さまにし、ビス(6ヶ所)を外し、フットステップ本体を取り外します。(図3)



脚からステップ取付具をスライドしながら抜き取り、外します。(図4)



主な材質

| 部 位 | 適用製品 | 主な材質 | |
|--------|----------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 構造部材 | 座シェル | ポリプロピレン樹脂(PP) | |
| | 背インナーシェル | 再生ポリプロピレン樹脂(PP) | |
| | 背フレーム | スチール | |
| | 脚本体 | 8SC61 / 8SC63 | スチール |
| | | 8SC62 / 8SC64 | ポリアミド樹脂(PA) |
| | 肘 | 8SC6 B | ポリプロピレン樹脂(PP) スチール |
| 8SC6 C | | ポリウレタン(PUR) ポリアミド樹脂(PA) ポリプロピレン樹脂(PP) ポリアセタール(POM) スチール | |
| 張り材(布) | | 再生ポリエステル51% ポリエステル49% | |
| クッション材 | 背 | スラブウレタン | |
| | 座 | モールドウレタン | |

プラスチック部品には、資源の分別回収を容易にすることを目的として、材質表示が施されています。

保証の明細

1)保証項目
保証期間は、社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

| 年保証 | 外観表面仕上げ | 塗装・樹脂部品の変色・褪色、レザー・クロスの摩耗 |
|------|---------|-----------------------------|
| 1年保証 | 機構部・可動部 | 引出し・スライド機構 扉の開閉、錠前 昇降機構等の故障 |
| 2年保証 | 構造部材 | 強度・構造体に係る破損 |
| 3年保証 | | |

- 1 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。
- 2 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
 - ・火災、天災による損傷の場合。
 - ・使用上の誤りや改造など使用者の責任に帰すると認められた場合。
- 3 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

2)修理用品の保有期間について
製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行う廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介し、有料にて承っています。弊社担当窓口までご連絡ください。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

アフターサービスについて(有料)

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は、有料にて修理を承っています。

- ・修理は製品の製造中止後10年間とさせていただきます。
- ・修理に必要な期間などは、修理の内容により違いがあります。

 アフターサービスについては下記へお問い合わせください。

(株)オカムラサポートアンドサービス [フリーダイヤル ☎ 0120-448-105](http://www.okamura.co.jp)

「メンテナンス(保守・補修)」と「修理」の違いについて
「メンテナンス(保守・補修).....長期使用を目的として、製品の性能を維持する処置」「修理」.....その製品が本来備えている性能を発揮できない場合に、もとの性能に戻す処置

よい品は結局オトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談はお客様サービスセンターへ
フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060 月曜 - 金曜(祝祭日を除く) 9:00 - 18:00